カブ・プログラム・ガイド

子どもと大人がともに奉仕することを奨励し、
ライオンズクラブを通して生涯にわたり献身
的に奉仕する基礎を作ります。

Lions Clubs International

カブ・プログラムの導入にお祝いを申し上げます！

子どもたちを対象としたこの特別なプログラムは、彼らにボランティア活動の喜びを教え、恵まれない人々への支援に生涯にわたり献身するよう導きます。

カブ・プログラムの導入は、ライオンズクラブに家族ぐるみの環境を生み出そうとする意欲の表れです。このプログラムは、クラブの例会、資金獲得活動、奉仕事業にカブを組み入れることを考えるよう奨励するものです。本ガイドでは、カブを参加させる活動の例をいくつかご紹介しています。

クラブには、リーダーであることの意味について、若い世代がビジョンを描けるよう支援する絶好の機会が待ち受けています。ボランティア活動は子どもたちが異なった視点で世界を見るきっかけとなり、共感、思いやり、責任感を養います。カブは国際協会を担う将来のレオやライオンズなのです！

プログラムの仕組み

カブは、奉仕に関心を持ち、特定のライオンズクラブへの参加を希望する12歳以下の子どもです。

5人以上のカブがライオンズクラブと力を合わせている場合には、カブクラブ結成できます。カブクラブは、ライオンズが企画した行事で特定の作業を担当することもできれば、独自の行事や資金獲得活動を企画・実施することもできます。カブクラブを結成する場合、ライオン1人をカブとの連絡役に指定し、MyLCIで報告する必要があります。

重要事項:

適切な監督:カブが常に十分な監督下に置かれるようにしてください。

推奨事項:ライオンズクラブ国際協会は、カブ・プログラムの活動の度に2人の成人を立ち会わせることを推奨しています。児童を参加させる場合に地域で義務付けられている適切な安全対策について、地域の法律を確認し、地域当局に助言を求めるようにしてください。

許可書:カブの外出や活動に保護者が同行できない場合には、許可書に保護者の署名をもらうようにしてください。カスタマイズできるテンプレートがウェブサイトに掲載されています。

成功への鍵

計画

入念な計画を立てることが、カブ・プログラムを成功に導く大きな鍵となります。保護者やクラブ役員と話し合い、子どもたちとクラブのニーズを把握しましょう。カブの活動は、参加するカブ、ライオンズ、家族のライフスタイルとニーズに合わせて組み立てるようにしてください。

監督

カブは例会と外出先の両方で監督を必要とします。カブの人数に合わせて、監督が行き届くようにしてください。カブの年齢が低ければ、子どもに対する成人の比率を高める必要があります。社会見学、奉仕、資金獲得といった外出先での活動に際しては、カブに対する責任は自分にあることを、監督者が明確に理解するようにしてください。

期待されること

初回の例会で、カブに期待される行動規範を設けます。子どもたちが成長を遂げるのは、行動と活動への取り組みに関して、自分に何が期待されているかをはっきりと理解した時です。

年度の目標と期待に関する意思決定に、例会でカブを参加させることを考えましょう。自分が決定に寄与した規範であれば、子どもたちは守ろうとするものです。規則に従わなかった場合にはどうなるかについても、明確にしておきます。カブの行動に関しては一貫性を保つようにしてください。つまり、良くできれば褒め、規則に従わなかった場合には決められた通りに対処します。

責任

カブ・プログラムの重要な要素は、参加者に適度な責任を持たせることです。活動が年齢に合っていないと、子どもたちは飽きてしまい、ボランティアに関心を示さなくなります。逆に、重すぎる責任を負わされると、挫折感を味わって終わることになりかねません。

適度な責任を持たせれば、子どもたちは学び、育ち、活躍します。彼らの意欲を高め、動機を持たせると同時に、人々を支援することの喜びに気付かせるようにしてください。カブに程よい重さの責任を持たせれば、カブ・プログラムを成功に導く上で大いに役立つことでしょう。

指導力育成

カブの間で子どもたちを役職に就かせることもできます。カブが例会や活動で役割を果たすよう促すことを考えてください。例えば、出席簿を付けたり、その週の活動を決めたりするなど、メンバーは特定の責任を交代で担うことができます。

カブがカブクラブに所属している場合や、一定の年齢に達している場合には、必要に応じてクラブ役員を選出したり、任命したりできます。役職や責任としては、例えば以下が挙げられます。

会長：クラブ例会の議長を務め、ライオンズクラブ役員との会議で最新情報を報告する

副会長：クラブ例会の共同議長を務め、カブの活動に関する報告書を作成し、会長が任務を遂行できない時にはカブを代表する

幹事：クラブの議事録を付け、出席を取る

事業コーディネーター：事業を主導または管理し、クラブに最新情報を報告する

これらの役職はそれぞれ、ライオンによって支援を受けるべきです。

カブクラブとの連絡役

カブクラブを設けているライオンズクラブでは、ライオン1人をカブクラブとの連絡役に任命すべきです。このライオンは正会員であり、カブの保護者や関心のあるライオンに務めてもらうとよいでしょう。連絡役を務めるライオンは、カブクラブのメンバーの利益を図り、例会と活動の企画やライオンズクラブへの報告を支援します。

意欲喚起

カブの参加にライオンズが熱意を傾け、励まし続けることは、彼らを常に前向きに、意欲的に奉仕に取り組ませるために役立ちます。

励ましが目に見える形をとれば、子どもたちの反応は高まるものです。カブのメンバーをもっと動機付ける必要があるなら、シールを貼る参加表を作ってはいかがでしょう。メンバーが幼い場合には、称賛に値する行動に対してアワード・シールを贈るだけでも効果的です。子どもたちが年上なら、恵まれない人々のへ支援に費やした時間を表にすれば、彼らが他者の暮らしに与えているインパクトを視覚化できます。ライオンズクラブの例会で参加証書を贈ることや表彰を行うことも、意欲を高める絶好の方法となるでしょう。

関連付ける

子どもたちがボランティア体験を各自の生活と結び付けられるよう支援すれば、学んだことを理解し定着させる能力や、共感を育む能力が高まります。適切な場合には常に、活動を通してどのように感じたか、自分とその体験していることには関係があるか、といったことを尋ねてみましょう。的を射ない答えもあるかもしれませんが、時間を与えて、彼らが説明したり、関連性を見つけたりできるようにしてください。

活動

カブはさまざまな形で奉仕できます。ライオンズクラブは、カブが主にライオンズと肩を並べて奉仕するか、独自の活動を考えるか、その両方かを決定すべきです！ライオンズの例会に合わせてカブを独自の活動に取り組ませることもできますし、ライオンズクラブの奉仕事業に参加させることもできます。奉仕事業では、ライオンズはカブに年齢に合った責任を割り当てる必要があります。例会では、カブに各自の体験について話すよう奨励すべきです。あるいは、カブ独自のセクションを設けて、彼らにとって重要な特定のテーマについて学べるようにしてください。例会での活動としては、例えば以下が挙げられます。

- ライオンズクラブの主要事業の歴史や地域社会のニーズについて学ぶ。
- 世界各国の人々のニーズを理解する。
- 他のカブやライオンズと交流し、共通の関心を見つける。

適切な場合には、カブは独自の奉仕事業を企画することもできます。カブにとって重要なことは何かを尋ね、彼らが独自のアイディアを発展させて、自分たちが貢献できる方法を編み出せるようにしてください。

カブが奉仕事業として取り組める活動としては、例えば以下が挙げられます。

食料支援
- 地域の保護施設や無料食堂に寄付できる食品を集める、または作る。
- ライオンズクラブが寄付を募って集まった食品を仕分ける。

環境保全
- ガラス、プラスチック、その他のリサイクル素材を収集し、リサイクル工場に届ける。
- 公園を清掃し、樹木や花を植えることで地域を美化する。

視力保護
- 手話や点字を学ぶことで地域社会の認識向上に役立てる。
- 目の不自由な人々を支援している地域パートナーについて学ぶ。

小児がん
- 地元の病院を訪問し、必要としている子どもたちに玩具やお菓子の袋を届ける。
- 玩具の寄付を募る。

糖尿病
- 食品に含まれる糖分について学び、健康的なおやつのレシピを教える。
- ライオンズクラブStridesイベントのPRポスターを作成する。

地域社会にカブ・プログラムを取り入れることで、あなたは国際協会の最年少のボランティアを導き、青少年世代の奉仕意欲を喚起するために貢献しています。

カブ・プログラムや本ガイドの記載事項についてご質問がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

カブ・プログラムに関する詳細や指針の問い合わせ先：

ライオンズクラブ国際協会
会員部
300 W 22nd Street
Oak Brook, IL 60523
Eメール：membership@lionsclubs.org

lionsclubs.org/Cub